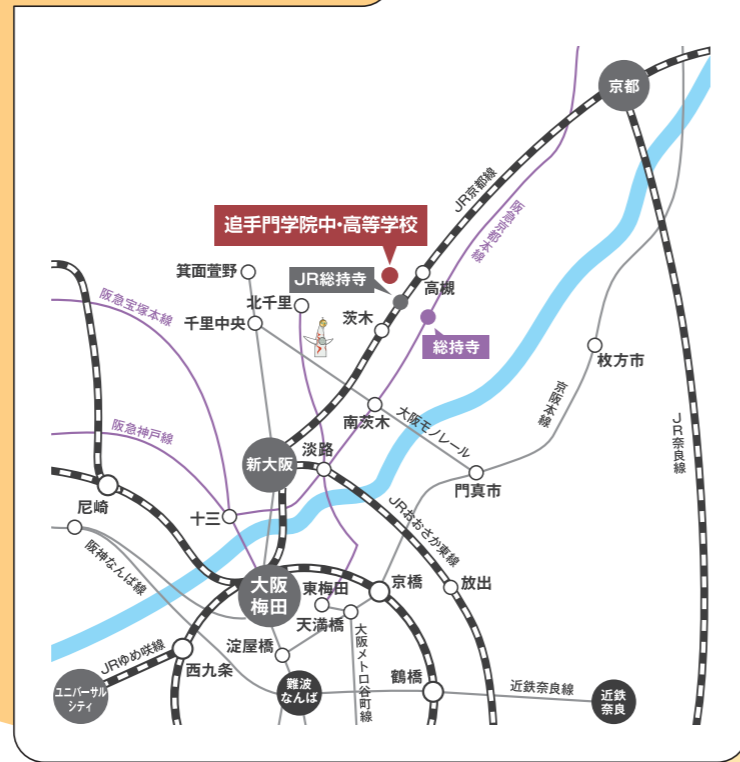


Access Map



アクセス

- JR総持寺駅、阪急総持寺駅より徒歩
- 阪急茨木市駅より近鉄バス [70] [73] 乗車
→ 追大総持寺キャンパス前 (イオンタウン茨木太田前) 下車

京都	尼崎	京橋	大阪	高槻	放出	→ JR 総持寺駅
25分	29分	31分	20分	5分	38分	
京都	大阪 梅田	北千里	淡路	高槻市	西宮 北口	→ 阪急 総持寺駅
35分	23分	32分	12分	5分	35分	

※平日8:00にJR総持寺駅・阪急総持寺駅へ到着するために要する所要時間の目安です。
正確な時間は、各電鉄会社の時刻表などをご参照ください。

年間入試イベント

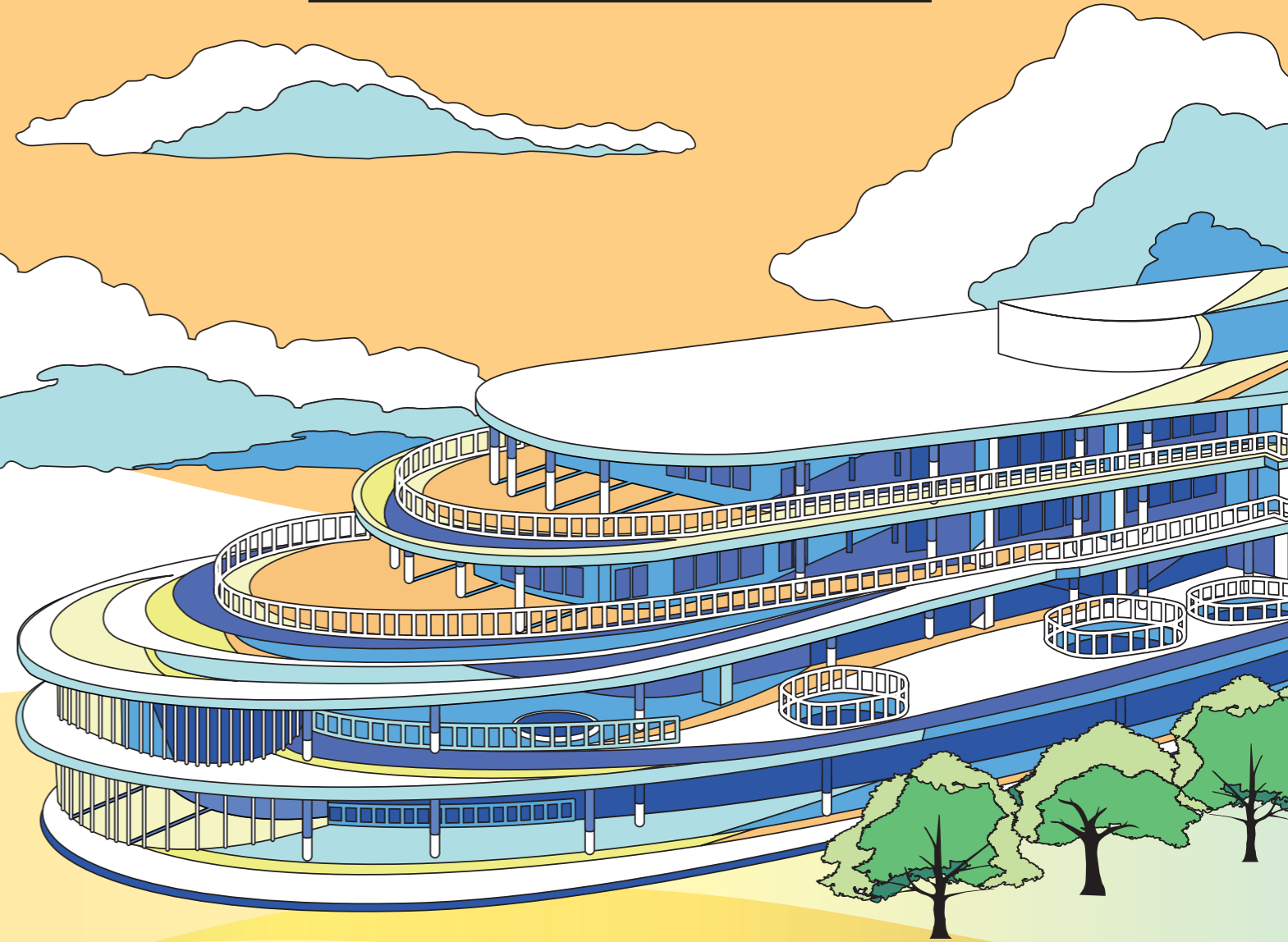
- | | |
|------------------------------------|------------------------------------|
| 05.23 (土) 中学第2回 オープンスクール | 10.24 (土) 中学第1回 プレテストアドバイス会 |
| 07.04 (土) 中学第3回 オープンスクール | 11.14 (土) 中学第2回 プレテスト・入試説明会 |
| 09.05 (土) 中学第4回 オープンスクール | 11.28 (土) 中学第2回 プレテストアドバイス会 |
| 10.10 (土) 中学第1回 プレテスト・入試説明会 | 12.05 (土) 中学入試対策セミナー |

イベント案内などを定期的に発信します。



OTEMON GAKUIN JUNIOR HIGH SCHOOL

2027 SCHOOL GUIDE





夢を実現するための学びが ここにはある

追手門学院中・高等学校の校舎の別名は「スマートパレット」。
未来という絵を描くための真っ白な「パレット」に、
これからあなたはどんな色を足していきますか？
生徒が主役の学びや体験は、
一人ひとりの夢を見つけるため、その夢を実現するためにあります。
自分らしさの「色」で未来を染める旅が始まります。
さあ、船出のとき。舵を切るのは、いつだって自分自身です。

— 教育理念

独立自彊・社会有為

主体性・社会性を身につけ、自らの可能性を広げ、社会に貢献できる高い志を持った生徒を育てます

— スクールポリシー

Admission Policy 入学してほしい生徒像

個性を大切にしながら自分の考えを持ち、規則を守り、積極的に人々との交流を深め、自らを高めるために努力し、柔軟な思考力・創造性を持ち国際社会での活躍を志す生徒。

Curriculum Policy 追手門学院中・高の教育方針

「本質的な問い」に対する「内省」を通じて、また、他者に「共感」し、他者と「協働」することで、あらゆる自分に「気づき」、自らの価値観で正しく「判断」できるようになる生徒を育成する。

Diploma Policy 目指す生徒像

学びの土台として「多様な視点」「教養」を育み、「経験」や、人と何かを「創造」する過程を通じて、正しく自己の「価値観」を形成し、他者とともに「倫理」ある文化、社会を形成する、真のリーダーを育成する。

学校長挨拶

2027年度入試向けの学校案内が完成いたしました。手に取っていただいております。本校では、“Web First”の方針を採っています。この紙媒体としての学校案内は、年度初めに一度だけ、その段階での学校教育の様子や私たちの考え方を伝えるツールと捉えており、その後には生じる変更や新たな取組等については、ホームページを通じてタイムリーにお伝えいたします。リンクするサイトやSNSを通じて情報発信をしておりますので、ぜひご覧になってください。

さて、左に掲げましたAP、CP、DPから成るスクールポリシーは、「独立自彊・社会有為」という学院の教育理念を基にして、教員が対話を通じて定めたものです。こんな生徒に入学してほしい、こんな生徒を育てたい、そのためにこんな教育を展開したい、という本校教員の考えをまとめた言葉になっています。そして、これらのポリシーを実現させるために、具体的な日々の授業があり、課外の教育活動があります。私たちは、日々、授業改善に努め、リフレクション（内省）と、個別・協働・プロジェクトの3つの学びの緩やかな融合により、生徒たちが楽しく主体的に学び、未来社会の作り手として必要な力をつけていく学校を作



ていきます。私たちの学校に完成形はありません。常にその生成過程にあることこそが、学校・教育の本質であると考えます。ぜひより良い学校をともに作ってまいります。

追手門学院中・高等学校 / 学校長 木内 淳詞

学びの特徴 FEATURES

— 特徴01 融合された4つの学び型

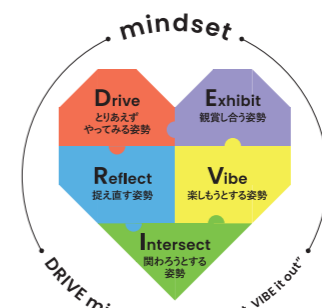
学びを個別化、協働化、プロジェクト化させ、リフレクションと融合させた授業を数多く経験することで、知識や気づきを得るだけでなく、成長実感や自信につなげることを目指しています。そして、私たち教員は常に生徒に伴走しています。



— 特徴02 探究の学び

“To pave the path we strive, nothing can stop our DRIVE.”

「道なくとも切り拓く この意志をはばむものはなし」というビジョンを掲げ、生徒一人ひとりが自ら学びの原動力やモチベーション(DRIVE)を獲得していく学びを目指しています。そこで探究科では、探究という学びの場に不可欠な5つのマインドセットを「DRIVE mindset」と名付け、設定しています。この前向きな姿勢が教室にもたらす雰囲気こそが、探究という学びの場を形づくっていきます。楽しむこと、人と関わること、創ること、共有すること、そして振り返り考えること。それらの積み重ねを通して、生徒は自分自身や他者、そして世界を新たな視点で捉え直していきます。



CONTENTS

PERSONAL 個別型学習

一歩ずつ、広がる世界

協働、プロジェクト、振り返りによって得た気づきから自らの学び方を見出し、挑戦を楽しむ心を育みます。「まずは、やってみる」姿勢から始まり、ICTの力も借りながら主体的な学びを実現していきます。



COLLABORATIVE 協働型学習

交わる心、深まる絆、ふくらむ思考

それぞれが考えたことや経験を共有し、1人ではとどりにくい境地に。教え合いや学び合いを通じた知識の定着、ディスカッションや対話を通じた意見の共有・深掘り・調整。多様な人たちとともに、思考や理解を深めます。



PROJECT-BASED プロジェクト型学習

挑戦の軌跡、つながる力

自分の関心や現実世界に関わる、複雑な疑問や問題に対峙します。さまざまな教科の知識やスキルを活用し、一定の時間をかけて探究していくことで、問題解決に大切な思考力や学びに向かう姿勢を養います。



REFLECTIVE リフレクション

自己との対話、広がる理解

3つの学び(個別・協働・プロジェクト)で体験したことを内省する(振り返る)ことが学びの深化を導きます。学習内容のみならず、協働する他者、さらには自分自身について見つめ直し、新たな気づきを得ることで知識や自己理解を深めます。



● O-SELF (放課後学習サポート)

適切なアドバイスやサポートを、放課後に行う有料の学習サポートシステムです。複数の講師で一人ひとりの成績・学習達成度・理解度を共有することで、フレキシブルな学習計画を立てます。

Exceed (自習管理)

静粛に管理された自習室を利用できます。必要に応じて、課題プリントを配布することもあります。【料金】3,300円/月(税込)

Advisor (質問型個別指導)

Exceedに加え、チューターへの質問や学習計画の管理が付きます。定期面談を実施し、より丁寧な指導を受けることが可能です。【料金】19,800円/月(税込)

Lecture (カリキュラム型個別指導)

Exceedに加え、完全1対1の個別指導の授業を受けられます。弱点克服から先取り学習まであらゆるレベルに対応しています。【料金】6,600円/1コマ(税込)

Liberate (AI活用型指導)

AI教材のatama+を使って学ぶことができます。自身で学習を進めるだけでなく、週1回講座形式での学習・面談を受けることができます。【料金】11,000円/科目(税込)

※2025年度実績

● iPad

Google Workspace for Education Plusやスタディサプリなどのサービスを利用して、学びの個別化・協働化を進めます。その他にもAR(拡張現実を利用したコンテンツ)の作成やクイズ形式で授業を展開するなど、iPadを活用しながら楽しく効果的に学びに向かいます。

探究科の授業例

「be Original」「be Creative」「be Confident」をテーマに、「アート」「デザイン」という道具を使って授業を展開しています。

be Original 自分が オリジナルな存在 であることを知る ・自分のよさや可能性を認識する ・自分の在り方・生き方を考える、 自分軸を広げる ・自分にしかないものを発見する		be Creative ・他者を尊重 ・ 違う価値観の他者と協働する ・自分を再確認 ・課題発見、解決 ・ 新しい価値の創造		be Confident 自分にしかできないことに気づく 自信を持って行動	
中1 五感・直感	中2 記憶・時間	中3 想像・感情	高1 価値観	高2 チーム倫理観	高3 意思決定
アート思考 チームビルディング			デザイン思考 課題解決型		自由探究
自分	自分	他者	社会	自分	

TEACHER'S NOTE 探究科について

「とりあえずやってみる」を合言葉に、目的のない旅に出かけてみる。追手門学院中・高等学校の探究の授業は、そんな時間です。私は、探究という言葉には、「探=さがす(explore)」と「究=問う(inquire)」が共存していると考えています。あらかじめ目的や意味が与えられた課題に取り組むとき、人はつい「正解」を探してしまいがちです。だからこそ一度、その「正解」を手放し、自らの好奇心や感性に従って動いてみる。その先で情熱が芽生え、深める中で問いが生まれる。そして気づけば、また次の旅へと踏み出している。こうして生徒たちは、自分なりの学ぶ意味や目的を、自ら創り出していきます。気づけば没頭していた。そんな、楽しく豊かで創造的な学びの場の実現を目指しています。



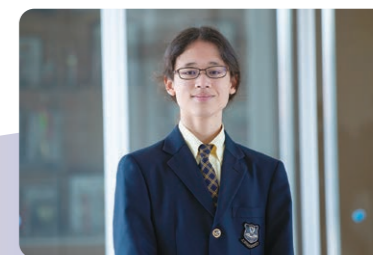
探究科主任

— 生徒インタビュー

作り上げた経験が自信につながる

特進Sコース2年

探究の授業は、作品づくりを通して自分を表現できる時間です。たとえば段ボールを何重にも重ねて形をつくり、マーカーで色を塗って、色や形で気持ちを表す作品など、とにかく好きに作れるのが楽しかったです。授業では「作る力」と「伝える力」を大切に、①自分だけのこだわりの作品をつくる→②工夫した点や考えを周りに伝える→③リフレクションで振り返る、という流れが進みます。終わりに振り返ることで、「今日何をしたか」「次は何をすればいいか」がはっきりして、次の時間につながります。意見を集めてみんなが納得できる案を探す時間や役割分担は大変ですが、だいたいでもあります。そこを乗り越えたと一気に進み、友だちと試行錯誤しながら作り上げた経験が自信につながります。



TEACHER'S NOTE 4つの学びについて

本校では、チャレンジする、本物に触れる、このような経験を大切にしています。生徒一人ひとりが学びを自分ごとと捉え、学校に来るからこそできるいろいろな経験をたくさんしてほしいと思っています。そして、経験したことを次につなげていくために、ただ単に経験するだけではなく、しっかりと振り返ることが重要です。振り返りで考えたことや得た気づきから、自分や他者、そして社会を知る機会につながればと思います。



主幹教諭

自ら学ぶ学校

— 特徴

集中と挑戦の舞台で、自ら考え行動する力が養われる。

自ら学ぶ仕掛けによって、生徒たちが自ら考え、行動する力を養います。自分の感情に向き合い集中することが充実した学校生活につながります。人の意見に耳を傾けて共に存在することを確認し、お互いの「やりたい」を尊重する経験を積み重ね、それぞれが設定した学びの形を表現していきます。



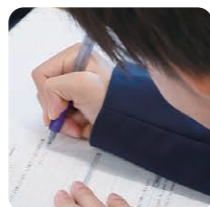
— LEARN 01
フォーラム

週に一度、朝に集まって学年みんなで円になり、いろいろな感情をリセットして朝を迎え、今日も1日学校を楽しもうという気持ちに向かいます。落ち着いて集中する時間を共有することで、学校での過ごし方、学校にいる意味を落ちついて考えます。



— LEARN 02
単元テスト

定期考査に代えて、学期に数度の単元テストを実施して学習状況を確認します。単元ごとに学習内容を区切って確認することで、その時々の理解度やつまづきをよりの確に把握し、授業内容の調整や個別のフォローにつなげます。また、単元テストの結果は定期的に保護者の皆様へお知らせし、ご家庭と学校が学習状況を共有できるようにしています。学習の成果や課題をこまめに確認することで、生徒自身が目標を持って学びに向かい、計画的に学習を進める力を育てます。この仕組みにより、一度の大きな試験だけで評価するのではなく、日々の積み重ねを大切にしながら、生徒一人ひとりの成長を継続的に支えています。



— 生徒インタビュー

好きだからこそ熱中できる、学びの時間

特選SSコース3年

学期末プロジェクトで、私は「108プロジェクト」に取り組みました。自分の好きなことをテーマに調べたことや作ったものを発表するプロジェクトです。テーマや方法を自由に決められるのが新鮮で、クラスメイトがそれぞれ異なるテーマに挑戦していたのも面白かったです。特に「あれ持ってる?貸して」「一緒にやろう」など声をかけ合いながら意欲的に進められたことが印象に残っています。最初は思いのままに動いていましたが、先生のアドバイスを受け、目標を明確にしながら進めることで、より良いものができることを学びました。この経験を生かして、これからも新しいことに挑戦していきたいです。



— LEARN 03

学年プロジェクト

学年プロジェクトは、日々の授業で身につけた知識・技能を土台として、他者と協働し答えのない問いに取り組む時間です。協働・課題発見・計画・役割分担・合意形成・根拠を示した提案など、紙のテストだけでは測りにくい力を、さまざまなプロジェクトを通して徹底的にきたえます。

A 中学1年生 修学旅行プロジェクト

昨年度、中学1年生では自分たちの修学旅行の行き先を決めるプロジェクトを行いました。いくつかの候補地について調べ学習を行い、自分たちが行きたい修学旅行をデザインしてプレゼンテーションを行いました。



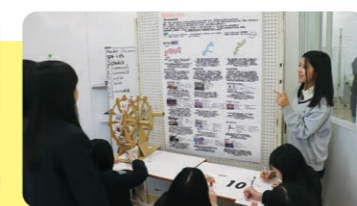
B 中学2年生 ミミすまプロジェクト

昨年度の中学2年生の「ミミすまプロジェクト」は、「多様な立場の人々に思いをはせる」グローバルシティズンとしての「聴く姿勢」から始まりました。世界に埋もれた微かな声、そして隣にいる仲間の心の音。それらを丁寧に拾い上げ、自分というフィルターを通したとき、学びは「自分事」へと変わりました。借り物の言葉ではなく、自分の内面から溢れ出す自然な表現へ。社会の多様な声に耳をすまし、自分という媒介を通してアウトプットする。「聴く」ことから始まったこの対話が、「当事者としての表現」として生徒一人ひとりの確かなアイデンティティを形作っていくことにつながります。



C 中学3年生 学びプロジェクト

昨年度、中学3年生では、それぞれに研究テーマを決めてとことん調べつくしました。最終日には保護者のみなさんや同級生・下級生を招いて、ポスタープレゼンを行いました。



丸郷活動

— 特徴

異なる学年でつくりあげられる班で、生徒どうしが一緒に行動することによって、互いの学びを深めます。



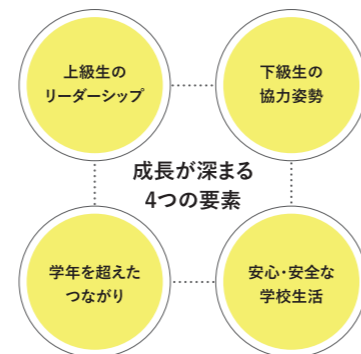
MARUGOU

「丸郷活動」は、本学院創設者・高島鞆之助の出身である薩摩藩伝統の「郷中教育」という縦割り教育を基にしています。上級生が下級生をリードしながら、話し合ったり、行動を共にしたりすることで、人間関係を築きながら、生徒の自己成長を図ります。

— 成長が深まる4つの要素

生徒自身が活動の中で自ら考え、協力する学びの場

学年を超えて交流することで、経験や知識が共有されるとともに、上級生はリーダーシップを発揮し、下級生は協力することの大切さを学べます。この交流からは、個人の成長だけでなく、学校全体の結束力が高まり、共に学び合う喜びが生まれます。学年を超えた友情や信頼が育まれ、安心できる学習環境の基盤の上で、自己表現やチームワークを磨く機会が得られます。



— ACTIVITY 01 新入生歓迎会

入学してすぐに行われる新入生歓迎会では、先輩たちが一から行事を考え、インタビューや楽しいゲームを通じて仲を深めます。ここで築かれる仲間意識や信頼は、学校生活の基盤となります。新入生は笑顔と共に学校生活をスタートさせ、先輩との絆を感じながら成長していくことができます。



TEACHER'S NOTE 丸郷活動について

子どもたちがそれぞれの学齢で自然に成長できるところに丸郷活動の良さがあります。3年生は下級生をリードする経験を通して、責任感や先輩としての自覚を強めます。私は昨年度、中学3年生を担当しましたが、言葉遣いや行動が変わり、学びに向かう姿勢にもよい影響が表れたように思います。誰かのために動くことが成長にもつながったのだと感じます。2年生は先輩と後輩の間で、周囲を見て動く力を身につけていきます。困っている後輩に手を差し伸べる場面もたびたび見られ、同級生には見せないやさしい表情に出会えるのもこの活動の魅力です。1年生は、先輩がそばにいてくれることで安心して日々の生活が送れます。気兼ねなく頼ったり教えてもらったりする中で、学校生活への安心感や意欲が生まれます。丸郷教育と丸郷班は、学年を超えた関わりを通して子どもたちの思いやりや責任感を育てる、大切な学びの場だと感じます。

中1学年主任



— ACTIVITY 02

プロジェクトアドベンチャー (PA)

生徒たちが「自分の世界を広げ、深める」ことを目指し、PA (プロジェクトアドベンチャー) の手法を用いて他者と協働し、課題を乗り越える過程を経験させる取り組みです。この活動を通じて、生徒たちは協働の大切さを学び、内省し、自己理解を深めます。



PICK UP!



自分への理解が深まる
アクティビティを振り返ることで、自分の振る舞いや思考のクセが分かります。



自分で挑戦を選び取る
集団の中でどのような役割を担うのかを決定し挑戦することで、主体性が育まれます。



異学年で学ぶ場となる
同質な集団の中では分からないことに気づいて、もう一つの居場所が生まれます。



— ACTIVITY 03 宿泊行事

中学1年生と2年生が協力して取り組むキャンプ活動では、家具作りや森の中の秘密基地づくりに挑戦しました。「失敗を恐れずチャレンジする」「自分で役割を見つけて行動する」ことを大切に、仲間とともに成長できる貴重な機会です。この活動を通じて生徒たちは、創意工夫や主体性、そしてチームワークを身につけ、目標を達成したときの充実感、心に深く刻まれる思い出となります。



— ACTIVITY 04

丸郷解散式

年度の終わりには「丸郷解散式」を行い、一年間の活動を振り返ります。ともに過ごした時間への感謝を伝え合い、それぞれの成長を確かめる大切な時間です。班での経験を通して育まれたつながりや学びは、次の学年やこれからの学校生活へ受け継がれていきます。



自分の世界を広げる

— 特徴

多彩な挑戦が自信と責任感を育み、可能性の扉を開きます。

追手門学院には多彩な挑戦の機会があり、生徒たちの自信と責任感を養うとともに、将来のチャレンジに積極的に取り組む姿勢を育てます。異なる文化や環境、価値観にふれることで、他者への思いやりを土台としたリーダーシップやコミュニケーション能力を伸ばします。



— LEARN 01
陸上競技会

リレーや高跳び、ジャベリックスローなどで学年を超えて競い合う陸上競技会。生徒会が考案したオリジナル競技もあり、四方綱引きや伝言リレー、ダンス部のパフォーマンスなど、毎年さまざまな企画で盛り上がります。仲間と力を合わせることで競技を楽しみながら絆を深めます。身体を動かす喜びを感じるだけでなく、学年の垣根を越えた交流やチームワークを育む場となる、大切な行事です。

— LEARN 02
栞濤祭(文化祭)

中高合同で開催される栞濤祭(かんれいさい)は、クラスごとの出し物に加え、有志による多彩な企画が魅力の文化祭です。体育館やアトリエゼロなどの施設を活用して、学校全体が一体となってにぎやかに盛り上がります。自ら企画し、実行する過程で生徒たちは多くを学び、共に達成感を味わいます。栞濤祭は、学校生活に彩りを加え、生徒たちの絆を深める大切な行事です。



— LEARN 03
海外研修プログラム

生徒それぞれの希望に合わせて短期、中期、長期のプログラムを用意しています。詳しい内容については、入学後に改めて説明会があります。

留学 [短期・中期・長期] (希望者のみ)	学 年	制限なし
渡航先	オーストラリア、ニュージーランド など	
期 間	短期:2週間 / 中期:3ヶ月 / 長期:1年	
オーストラリア 海外研修 (希望者のみ)	学 年	中学3年生、高校1年生・高校2年生
渡航先	オーストラリア	
期 間	2週間	
マレーシア 海外研修 (希望者のみ)	学 年	中学3年生、高校1年生・高校2年生
渡航先	マレーシア	
期 間	2週間	

— 生徒インタビュー

違いを知ることで文化を大切に思えた

中学特進Sコース出身 高校Ⅱ類コース1年

参加前は不安より「楽しみ」の気持ちが強く、せっかく海外に行けるなら学びになる時間にしたいと思って参加しました。実際に行って感じたのは、普段の授業とは違い、生活のすべてが英語になることです。現地では買い物や移動、会話など日常のやり取りすべてが練習になり、自然と身につけていくのが良かったです。最初はスムーズに言葉が出ませんでしたが、勇気を出して話しかけると相手がフレンドリーに返してくれて、少しずつ話せるようになりました。家の中で靴を履くなど文化の違いにも触れ、違いを知る面白さとともに、自分の文化を大切にしたいと思えるようになりました。目標もできて、次は英検で一つ上の級に挑戦します。海外研修での経験を生かし、スピーキングテストで実力を試すのが楽しみです。



TEACHER'S NOTE 海外研修プログラムについて

普段学んでいる英語の成果を実践的に試す貴重な機会の一つが、オーストラリア海外研修です。ホームステイでは、温かく迎え入れてくれるホストファミリーと出会い、現地の生活を体験できます。語学学校では、オーストラリア人講師による授業を通し、実践的な英語を学ぶことができます。また、現地校で同年代の生徒と過ごすことで、授業への参加やランチタイムを通じて交流を深め、国際的な視点を養う機会となります。普段の授業では得られないauthenticな場面で「生きた英語」に触れ、実際に使うことで自信を高めることができるでしょう。さらに、異なる価値観を持つ人々との交流を通じて視野が広がり、国際社会で求められるコミュニケーション力や適応力を養う貴重な経験を行うことができます。



英語科主任

生徒の成長を見守る

— 特徴

安心して学べる環境が、可能性を広げる一歩となる。

生徒たちは常に見守られている環境で、自らの可能性を広げ、確かな一歩を踏み出すことができます。学びや成長をサポートし、安心感を提供することで、自己肯定感や学びへの意欲につながります。また、保護者の皆様との情報共有を通じて、思春期の悩みや目標に寄り添い、のびのびと学ぶことができる環境を整えます。

— SUPPORT 01
追手門モジュール(OM)

週3日(6限授業日)授業終了後に25分間、教員との面談や1日を振り返る活動を実施します。学習の振り返りも行い、次の日に疑問を残さず1日を終わることができます。



PICK UP!



個人面談

教員が個別に向き合うことで一人ひとりの学びや成長をサポートし、安心感を育みます。保護者の皆様とも情報を共有しながら、生徒たちの大切な時期に寄り添います。



学習の振り返り

その日1日を落ち着いて振り返る時間を設けることで、主体的に学ぶことのできる姿勢を育みます。自分の理解度や成果を振り返ることで、学習の進捗を確認し、次のステップを見据える重要な時間です。



— 生徒インタビュー

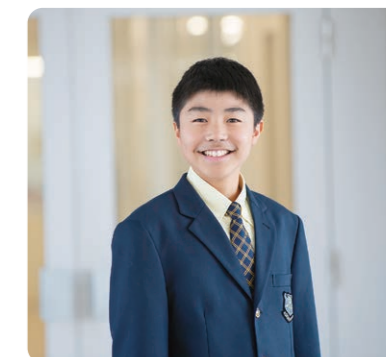
相談したい時にいつも先生がいる

特進Sコース2年

開放的で、先生に話しかけやすいのがTS(ティーチャー ステーション)の何よりの魅力です!よくある普通の職員室は先生方が作業をする場所ですが、TSだと先生方との距離が近く、相談したいときにいつでも声をかけることができます。先生のほうからも「大丈夫?」と気にかけてくれるのがうれしいところ。面談では「いつもやさしいね」「笑顔で楽しそう」と良い所をたくさん言ってもらい、自分にこんな長所があるんだと実感できました。その言葉が今でも自信になって、毎日を前向きに過ごしています。悩みをすぐ相談できる環境があるから、一人で抱え込むことが少なく、みんなが明るく楽しく過ごせる学校につながっています。

— SUPPORT 02
Teacher Station(ティーチャー ステーション)

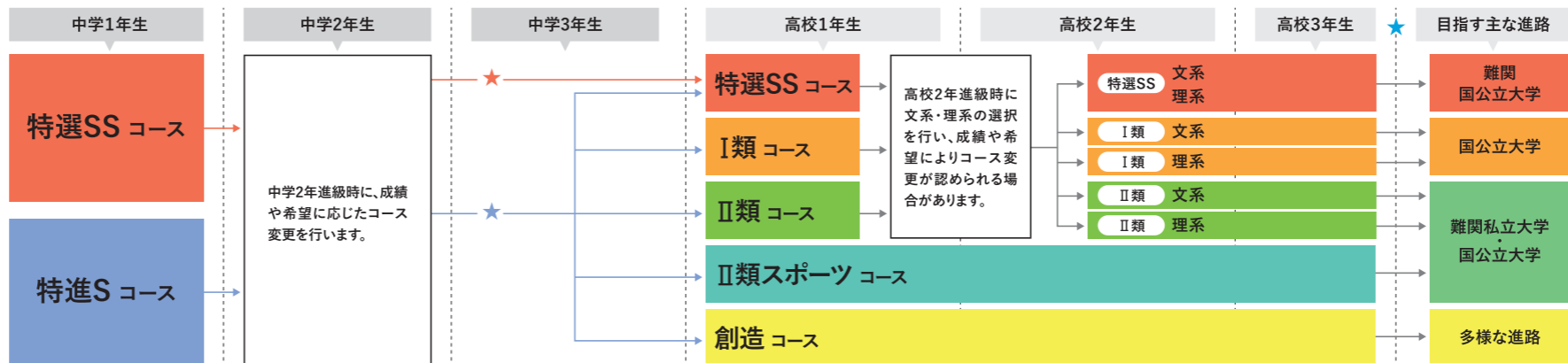
校舎の各フロアに設けられた小さな職員室。それがTeacher Stationです。常駐する教員に、学習や進路に関する相談がいつでも行えます。



COURSE コース紹介

中高一貫した教育で 豊かな人間性と確かな学力を育む

6年間の計画的・継続的な学びにより、それぞれの進路目標に合わせた高い学力を身につけます。また、学年の枠を超えた交流や多彩な教育活動により、豊かな社会性や人間性を育成します。



★ 特選SSコースは、高校課程では原則特選SSコースに編成されます。
★ 特進Sコースは、高校課程では原則II類コースに編成されます。
★ 一定の基準を満たし、クラブ活動・課外活動・社会貢献活動などで優れた活動を認められた生徒は、「内部進学推薦入試制度」により追手門学院大学に特別推薦入試を受験できます。

SPECIAL SELECTION SS COURSE

特選SSコース 25名程度(1クラス)

高校特選SSコースへ接続し、ハイレベル・協働的な深い学びで難関国公立大学を目指す

POINT

知識を得るだけでなく、活用・深掘りを通じた学び
社会で求められる思考力・判断力・主体性などを育成

教科	国語	社会	数学	理科	音楽※1	美術※1	保健体育	技術家庭	外国語	道徳	総合学習	特別活動	総授業時間数
1年	5	3	4	3	1.5	1.5	3	2	5	1	2	1	32
2年	4	3	5	4	1	1	3	2	5	1	2	1	32
3年	5	4	5	4	1	1	保健1 体育2	1	4	1	2	1	32

※1 前期:音楽1単位、美術2単位、後期:音楽2単位、美術1単位として行います。(1単位時間 50分)



SPECIAL ADVANCEMENT S COURSE

特進Sコース 55名程度(2クラス)

丁寧な指導を通して、人間力・基礎学力を徹底的に伸ばし、難関私立大学を目指す

POINT

HRや特別活動を通して確かなコミュニケーション力を育成
生徒に寄り添った教科指導で、知識を着実に習得する

教科	国語	社会	数学	理科	音楽※1	美術※1	保健体育	技術家庭	外国語	道徳	総合学習	特別活動	総授業時間数
1年	5	3	4	3	1.5	1.5	3	2	5	1	2	1	32
2年	4	3	5	4	1	1	3	2	5	1	2	1	32
3年	5	4	5	4	1	1	保健1 体育2	1	4	1	2	1	32

※1 前期:音楽1単位、美術2単位、後期:音楽2単位、美術1単位として行います。(1単位時間 50分)



生徒インタビュー

プレゼンやディベートに挑戦しよう!

中学特選SSコース3年

SSコースでは、ポスタープレゼンやディベートなど一歩上の学びに挑戦できます。教材が充実しているので追加の問題集がなくても力を伸ばしやすいのも魅力。探究の授業では作品づくりで自分らしさを表現できます。そんな授業の進め方に最初は戸惑いましたが、今ではこの学校ならではの良さを実感しています。前向きな仲間が多く、友だちと話すたび新しい発見があって刺激的です。定期考査はなく、単元テストでこまめに力をはかる進め方だからこそ、自分で勉強に取り組む姿勢がとても大切です。受験勉強で身につけたことを忘れず、コツコツ学び続けましょう!



卒業生インタビュー

思考を深め、自分を超越。特選SSコースでの成長

中学特選SSコース出身 高校創造コース2年

SSコースは、勉強や部活動に全力で取り組む仲間と一緒に、自分を高め合える場所です。授業では単に答えを覚えるのではなく「なぜそうなるのか」という理由を大切にするので、難しい問題にも自分なりに考える力が身につきます。また、学年をこえた活動を通して、私も引込み思案な自分から、周りをリードできる自分へと成長できました。自分の世界を広げたいみなさんと、一緒に頑張れる日を楽しみにしています!



生徒インタビュー

話し合いの中で刺激を受け成長する

中学特進Sコース3年

Sコースはグループでの活動が多く、話し合いや共同作業を通して学んだことをいろいろな形で表現できます。また、学年をこえて交流する丸郷行事では、先輩や後輩と関わる時間は楽しいだけではなく、それぞれの違いや新しい視点に気づかされることも多いです。にぎやかで楽しく、自然と笑顔になれる空気があるのも魅力。自由な進度で進む授業もあるので、日々の学習を自分で管理することが必要になります。自分に合った勉強法や集中の仕方を早めに見つけておくのがおすすめです。



卒業生インタビュー

学年も壁も超えていく。僕らが見つけた「最高の居場所」

中学特進Sコース出身 高校II類コース2年

Sコースは、クラス替えを通してたくさんの友だちと出会い、仲を深められるのが魅力です。勉強では、目標になるライバルを見つけて「負けたくない!」と競い合うことで、楽しみながら力を伸ばせます。また、学年をこえた活動や修学旅行などの行事も充実しており、先輩や後輩とも自然に話せるようになるので、自分の世界がぐんと広がります。先生とも話やすく、勉強も遊びも全力で挑戦して、最高の毎日と一緒に送りましょう!



追手門学院のこんなところがスキ!

Q&A

知っていますか? 追手門学院のあれこれ

Q1 中学生も食堂の利用は可能ですか?

A 可能です。
お弁当と食堂を併用している生徒が多いです。

Q2 クラブの加入率は?

A おおよそ60%です。だいたい週に3~4回の活動が行われています。

Q3 追手門学院高校へどれくらい進学しますか?

A 基本的には、全員内部進学します。但し、留学等で他校へ進学する生徒も若干名います。

Q4 特進S→特選SSへのコース変更は可能ですか?

A 定員や成績面などの条件を満たせば、中1から中2への進級時にコース変更の機会があります。

Q5 最寄駅はどこですか?

A JR・阪急「総持寺」駅です。阪急「茨木市」駅から近鉄バスを利用することもできます。

Q6 自転車通学は可能ですか?

A 可能です。(自転車保険への加入が必須です)

Q7 制定のカバン2種類の使い分けはありますか?

A ポストバッグ型とリュック型のどちらかを選んでいただきます。両方購入いただき、併用していただいても構いません。

Q8 iPadについて教えてください。

A 入学時に一人一台購入していただきます。授業後は、家庭での学びを深められるように、持ち帰って使用することもできます(ご家庭のネットワークに接続)。

Q9 携帯電話・スマートフォンの持参は可能ですか?

A 可能ですが、緊急時以外の使用は禁止しています。基本的には、登校後、貴重品として朝礼時に担任に預けていただき、終礼時に返却しています。

Q10 土曜日は授業がありますか?

A 授業はありません。
O-SELF・模試やクラブ活動は行われています。

STUDENTS' COMMENT

丸郷活動で先輩後輩関係なく、さらにクラスも関係なく交流するので、友達づくりのよいきっかけになっている。

授業中の教え合いや演習のとき、広い廊下に出て何人かで輪になって教えてもらったり教えてあげたりしています。1人で演習するよりも、説明することで自分の定着率も上がっています!

自分が考えたことを他者に共有できる! 他者の考えも自分に取り入れられる! その上で毎回丁寧に振り返りを行うので、自分の成長を実感できます!

校舎はもちろんですが、何よりグラウンドがきれいな人工芝で寝転がったりすると本当に気持ちがいい。気持ち良すぎてお昼寝とかもできちゃうかも。

効率的に勉強できるし、Google Classroomなどを用いて教材を共有してもらえるので復習にとっても役立ちます!

いつも丁寧に私たちのことを見てくれていて、小さな変化にもすぐに気づいてくれます。いつもありがとうございます!

自分が短所だと思っていたところを客観的に見てくれることで、自分が持っている個性を見つけ出し、伸ばしてくれる。

学校全体がチャレンジをサポートしてくれるので、先生方に挑戦したいことを相談しても、必ず応援してくれる!

他の学校ではわざわざ図書室に行かないといけないけど、休み時間などで歩いてるときに本を手にとってすぐ読めます!

とても優しい先生ばかりだし、何よりも困ったときに本当に頼りになる先生ばかり!

友だちと授業やクラブなどいろんな話をしながら歩けるので駅から学校までの道のりも楽しい!

食堂では丼ものや定食、カレー、うどんなどいろんなメニューがありどれも本当に美味しい! さらに、キッチンカーも毎日来てくれていて温かいご飯を食べられます!

学校の様子は
こちらからもどうぞ



OTEMON_JH



8:30

登校

生徒たちが元気に登校。
学校までの道のりはバスや徒歩、自転車など様々な方法で登校ができます。



登校して
まずは落ち着いて
1日のスタート!

登校の様子はコチラ →

8:30から15分間は朝読・朝学の有意義な時間です。

朝読の様子はコチラから →

9:00

午前の授業開始

授業は50分で、ICTを活用した学習やグループワーク、講義の時間もあります。



年に5回
英会話講師との1対1での
オンラインレッスンがあるよ!

大学の食堂でランチ
おすすめメニューはコレ!

12:50

お昼休み

お弁当を持参する生徒もいれば大学の食堂を利用する生徒もいます。
食堂では生徒が満足できる栄養満点のメニューが豊富です。



ハンバーグ定食&鶏の唐揚げ丼

お昼休みに
のんびりできる場所!

テラスでは周りの景色を一望でき、
休み時間に友達と話すなど気分
転換ができます。生徒にとっての
憩いのスペースです。

13:35

午後の授業開始

生徒が好きな場所で学べる授業や校舎の階段に生徒たちの学びの成果を発信するスペースを設けるなど、枠にとられない学びのスタイルが本校の特徴です。



16:00

授業終了

放課後、クラブに所属している生徒はクラブ活動が始まります。
最終下校時刻は19:00です。



中央階段は発表の場!

校舎全体が図書館!

エントランスには最新の本が並び、両側の大きな壁には大画面の液晶モニターが設置され、校内での様々な様子が流れています。

キレイな夕焼けが見られるかも

下校の様子はコチラ →

PICK UP!

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1	数学	国A	社会	国A	国B
2	体育	英語	家庭	英語	探究
3	英語	国B	英語	数学	探究
4	理科	数学	LHR	体育	英語
5	社会	美術 音楽	数学	道徳	体育
6	国A	社会	理科	音楽	技術
7	美術			理科	

火・水・金は
OM(追手門モジュール)で
振り返りもしているよ!

CHECK!

土曜日は授業なし! 週5日の授業体制で時間を有効活用

本校は土曜日が休みの週5日制授業が基本です。自宅で一週間の振り返りをして過ごしたり、学校で模試を受けたり、クラブ活動に参加したりと、生徒一人ひとりが時間を有効に使えます。



～4つの学びの融合で未来を切り開く生徒たち～

国公立 60名 関関同立 314名 産近甲龍 547名



AI技術で「思考の空洞化」を解決したい

中学特選SSコース出身 2026年3月高校卒業
慶應義塾大学 環境情報学部



中1から中2になるタイミングでSからSSへコース変更をしました。やらなければならないといった感覚や、向上心から、家での復習をきっちりやって次の授業やテストにいつも臨んでいました。

いつかはAIに関する事業を立ち上げたいと思っています。この進路は将来に向けて刺激を受ける環境だと感じ、選びました。SFC(湘南藤沢キャンパス)は、勉強に集中できる環境であるとともに、在学中に起業する先輩方もいて、見本となる方達がいることも『刺激を受ける環境』だと感じています。



のびのび学んだ6年間

中学特選SSコース出身 2026年3月高校卒業
大阪公立大学 現代システム科学域 心理学類

小学生のころは、グループで活動することに苦手意識がありました。追手門は人と関わりながら学ぶ機会が多く、のびのびと挑戦できる環境だと知り、進学を決めました。6年間の学校生活の中で多くの友人と出会い、人と関わることに自信ができました。また、先生方には文理を超えて相談に乗っていただき、新しいことにも安心して挑戦することができました。大学では心理学を学び、心理的な側面から医療に貢献できる人材になることを目標にしています。

実績(合格のべ数) 卒業生492人(既卒生含む)

国公立大学(抜粋)

大学名	人数	大学名	人数
大阪大学	2	高知大学	3
神戸大学	1	九州工業大学	1
山形大学	1	熊本大学	1
筑波大学	2	鹿児島大学	3
信州大	1	愛知県立大学	1
滋賀大学	2	滋賀県立大学	1
京都工芸繊維大学	3	大阪公立大学	12
大阪教育大学	1	兵庫県立大学	4
奈良教育大学	2	鳥根県立大	1
鳥取大学	2	島立広島大学	1
岡山大学	3	敬啓大学	1
徳島大学	1		

私立大学(抜粋)

大学名	人数	大学名	人数
早稲田大学	1	龍谷大学	195
慶應義塾大学	2	大阪歯科大学	2
上智大学	1	関西医科大学	3
明治大学	5	京都薬科大学	3
立教大学	2	大阪医科薬科大学	7
中央大学	2	神戸薬科大学	4
法政大学	2	兵庫医科大学	3
関西大学	133	京都女子大学	39
関西学院大学	47	同志社女子大学	19
同志社大学	41	神戸女学院大学	3
立命館大学	93	武庫川女子大学	21
京都産業大学	112	関西外国語大学	25
近畿大学	218	京都外国語大学	2
甲南大学	22	追手門学院大学	182

大学校(1次合格含む)

大学名	人数
水産大学校	1
防衛大学校	19

海外大学

大学名	人数
Taylor's University(マレーシア)	1
INTI International University(マレーシア)	1

2026年4月1日現在

追手門学院大学への 内部推薦制度

専願 併願

一定の基準を満たし、クラブ活動・課外活動・社会貢献活動などで優れた活動を認められた生徒は、「内部進学推薦入試制度」により追手門学院大学の特別推薦入試を受験できます。

2025年度内部進学推薦利用者数

学部	内部推薦枠	受験者数	学部	内部推薦枠	受験者数
文学部	14	14	経済学部	26	19
国際学部	9	7	経営学部	28	26
心理学部	15	15	地域創造学部	15	6
社会学部	23	22	理工学部	22	22
法学部	15	15			

豊富な指定校推薦枠(2025年度参考)

- 関関同立:約40名
- 産近甲龍:約30名
- 関西四女子大*:約30名
- 関東有名私大:中央大、明治大 他多数

* 関西四女子大(京都女子・同志社女子・武庫川女子・神戸女学院)



この6年間で今の私をつくってくれました

中学特選SSコース出身 2026年3月高校卒業
関西学院大学 建築学部 建築学科



幼い頃から検定試験などで訪れていた、関西学院大学は憧れの場所でした。キャンパスにある建物に惹かれ建築を学びたいと考えるようになりました。また、国際色豊かな大学であることも進学を決めた理由の一つです。うまく話すことが苦手だった私が、中学3年間での楽しい授業などを通して自信を持ってました。また、高校の創造コースでさまざまなプロジェクトに取り組むことで多くの価値観に触れ見識が広がり、自分の意見を持って伝えられるようになりました。

将来は「人に寄り添える」建築士をめざしています。



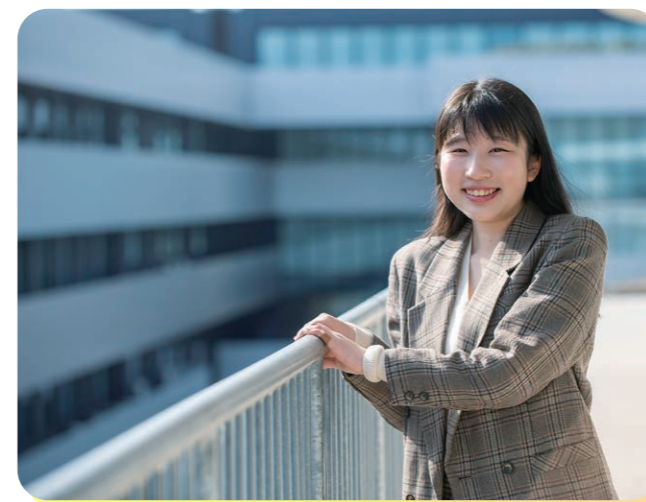
多くの友人や先生に支えられて 充実した学校生活を送ることができた

中学特選Sコース出身 2026年3月高校卒業
立命館大学 国際関係学部 国際関係学科



追手門で過ごした中高6年間では色々な思い出がありますが、多くの友人や先生方に支えられたと感じています。高校時代には軽音楽部に所属して、外部のイベントなどを通して人間関係を広げることができました。また、高校3年生になり、受験勉強でプレッシャーがかかる中でも休み時間に友人と何気ない話することが心の支えになりました。

志望校の決定では、もともと英語に興味があり、世界の色んなところに行ってみたということや大学でも軽音学部の活動ができるということが決め手となりました。将来は、大学での学びや経験を活かして海外で人と関わる仕事に就いて、多くの人と関わりながら人生を楽しみたいと思います。



6年間の挑戦の積み重ねで今がある

中学特選Sコース出身 2026年3月高校卒業
同志社大学 文化情報学部 文化情報学科



私は中高の6年間で生徒会や茶華道部などさまざまなことに挑戦をしてきました。その経験から日本文化の美しさや素晴らしさに気づき、同志社大学文化情報学部への進学を決めました。将来は、日本文化についての研究をすすめることを、国語の教員免許を取得し、子供たちに日本文化を伝えていきたいと考えています。

追手門学院ではさまざまなことに挑戦するきっかけや時間がありました。積極的、前向きに行動することの大切さを学びました。



英語を学ぶためにグローバルな環境へ

中学特選Sコース出身 2026年3月高校卒業
立命館アジア太平洋大学 国際経営学部



追手門学院での英語の授業を通して、英語に対する関心がとても深くなりました。英語をより深く学ぶために、留学生が多数在籍し、よりグローバルな環境に身を置きたいと思い、立命館アジア太平洋大学国際経営学部に進学を決めました。英語を学ぶだけではなく、日本の製品を海外にもっと広めるために経営に関しても学びたいと考えています。

追手門学院ではさまざまな選択肢を持ち、自身の興味関心を深めることが出来ました。



OTEMON_JH



入学式



始業式・対面式



丸郷行事



将来を考える日



授業参観



新入生歓迎会



修学旅行(中3)



陸上競技会



丸郷解散式



葉濤祭(文化祭)

中学・高校合同で開催しています。
それぞれが取り組んできた
課題や成果を楽しく発表します。



学びプロジェクト発表(中3)



卒業式

※社会情勢により、予定を変更することもあります。

部活動紹介

体育系クラブ



サッカー



軟式野球



硬式テニス



バスケットボール



剣道



ダンス

文化系クラブ



吹奏楽



囲碁・将棋



クッキング



ユネスコ国際研究



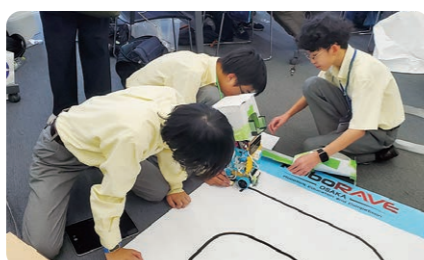
創作



茶道・華道



サイエンス



サイエンス(ロボットパート)



制服紹介

冬服

WINTER STYLE

ネイビーの上下に淡いイエローシャツ
普段は好みの柄のスラックス、スカートを選べます。



夏服

SUMMER STYLE

ボタンダウンシャツスタイル
軽快で、見た目も着心地も爽やか。
オプションの半袖シャツも選べます。



オプションアイテム

OPTIONAL ITEM

その他、組み合わせが自由な制服アイテム
男子はグレンチェックの替えスラックス、
女子はタータンのスカートなど組み合わせは自由!



SWEATER
セーター



KNIT VEST
ニットベスト



SKIRT
スカート



SLACKS
スラックス



TIE&RIBBON
ネクタイ&リボン



BAG
バッグ



RUCK SACK
リュックサック

2026年度 入試概況

	満点	合格最低点		志願者数		合格者数	
		SS	S	SS	S	SS	S
A日程 3教科型 2教科型	250	192	129	42	56	17	53 <small>※国、合格を含む</small>
B日程 教科型	250	194	134	47	40	16	51 <small>※国、合格を含む</small>
B日程 グループ ワーク					15		8
C日程 3教科型 2教科型	250	200	145	64	41	21	42 <small>※国、合格を含む</small>
D日程 3教科型 2教科型	250	210	155	19	18	6	3 <small>※国、合格を含む</small>

※2教科は国・算 ※3教科は国・算・理or国・算・英

学費等

入学時納入金		※変更になる可能性があります。
入学金	240,000円	
学年費・男子制服指定品代等	170,310円	
学年費・女子制服指定品代等	170,010円	

※別途、iPad購入費(約90,000円)が必要です。

入学後の諸経費等		※変更になる可能性があります。
授業料	549,000円	
施設協力金	60,000円	
学費合計	609,000円	
諸経費	約300,000円	

※2025年度参考

募集人数

特選SSコース	25人
特選Sコース	55人

特待生制度

特待生A	入学金全額及び授業料全額免除
特待生B	入学金全額及び授業料半額免除
特待生C	入学金全額免除
特待生D	入学金半額免除

※詳細は入試広報部までお問合せください。
※2026年度入試実績



Smart Palette (スマートパレット)

2019年4月に完成したSmart Palette(スマートパレット)は、『いつでも、どこでも学べる』をテーマに、これまでの学校のイメージを抜本的に見直した学習環境一体型のキャンパスです。

校舎中心部には、書籍が並べられ学びの成果が映像で流れる「エントランス」「Port(ポート)」があり、そこから南北にのびる「Canal(キャナル)」は、多様な学びに合わせて教室と一体利用が可能な学習スペースとなっています。



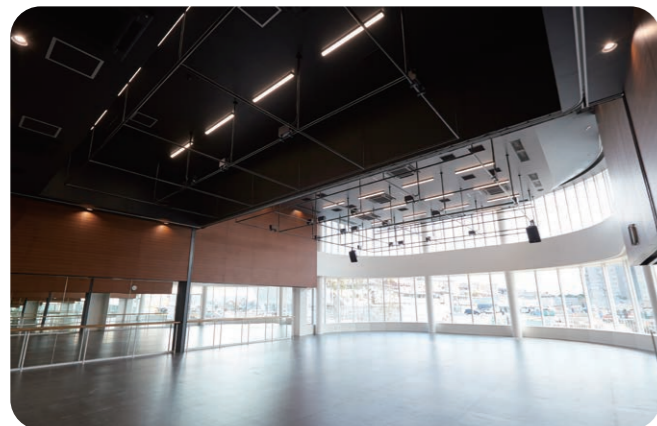
エントランス

最新の本が並び、両側の大きな壁には大画面の液晶モニターが設置され、世の中の動きを反映したトピックスや生徒が取り組んだプレゼンテーションの様子が流れます。



教室

扉を大きく開いて隣の教室や廊下のスペースと一体化できる教室は、さまざまな学びのフォーメーションに対応し、多様な学び方を支えます。柔軟性のある環境で、生徒は自由に学びを展開し、豊かな発想力やコミュニケーションスキルを育みます。



Atelier Zero [アトリエゼロ]



テラス



グラウンド(人工芝)



図書



Port [ポート]

学習テーマに応じた本や映像を配置した学びの場。家具を自在に動かすことで多様な教育活動を促進します。Wi-FiやAV機器も整備され、ICT機器を用いた教育も実践します。



Canal [キャナル]

広々とした廊下は共有スペースとして、教室から飛び出した学びや交流の場となります。子どもたちが自然に集まり、コミュニケーションを深めることのできるCanalは、学校生活を一層豊かなものとしします。



理科実験室



アートクラフト室



音楽室



調理室



コンピュータ室



体育館

PICK UPI



図書の利用方法

本校には、校内いたるところに約30,000冊の本が配架されています。司書も常駐し、本の貸し出しや返却の受付、蔵書の管理や新冊の発注などを行っています。

開館時間 (貸出・返却窓口の対応時間)	平日:9:30~17:30 時間外は返却BOXを使ってください。
貸出冊数	図書:5冊、雑誌:5冊
貸出期間	図書:2週間(延長1週間)、雑誌:1週間(延長1週間) ライトノベル・人気本・新刊本の貸出期間は1週間で、延長はできません。



電子図書システムLibrariE(ライブラリエ)

365日24時間、いつでも本が借りられる電子図書システムを導入しました。iPadやスマートフォン、パソコンから、読みたい本の検索・閲覧や調べ学習での活用など、ストリーミング方式で配信される電子書籍を借りて読むことが可能になりました。



新校舎 開設

文学部



文学部の常識を、超える。

「文学部」・「国際学部」カリキュラムを刷新!

AIには訳せない、人の想い。

NEW START



国際学部

追手門学院の教育理念

どくりつじきょう しゃかいゆうい
独立自彊・社会有為

「独立自彊」とは、自分の考えをしっかりと持ち、個性を大切に、自らの成長に向かって日々、努力することです。「自彊」は「自強」と同義であり、自らつとめ励むという意味です。「社会有為」とは、世のため、人のためにつくすことです。自主的自立的な精神と確かな個性を持ち、同時にまた、他者や社会のことをきちんと考え、豊かな社会性をもった人間を育てることを、追手門学院は目指しています。

追手門学院教育改革宣言

私たち追手門学院の教職員は、次のとおり教育改革を行うことを宣言します。

- 1. WIL (Work-Is-Learning) の実現**
学生・生徒・児童・園児（以下、「学院生」とする）が自ら学んで行動し、行動して学ぶことを目標とし、それを実現する。
- 2. 成長の可視化**
ポートフォリオによって、学院生の成長を可視化し、対話を通してキャリアの成長を支援する。
- 3. ICT活用、未来社会対応**
ICT活用教育によってAI時代に備え、主体的な学びによって社会の変化に対応する。
- 4. 教育の質保証**
社会に誇ることのできる学院生になるように、教育力を高め、教育の質保証に努める。

〈併設大学〉

追手門学院大学

理工学部

FACULTY OF SCIENCE AND ENGINEERING

数理・データサイエンス学科 電気電子工学科
機械工学科 情報工学科

文学部

FACULTY OF LETTERS

人文学科

- 日本文学専攻
- 歴史文化専攻
- 美学・建築文化専攻

法学部

FACULTY OF LAW

法律学科

経済学部

FACULTY OF ECONOMICS

経済学科

経営学部

FACULTY OF MANAGEMENT

経営学科

- 経営・マーケティング専攻
- ビジネス法務専攻
- ビジネス心理専攻
- 情報システム専攻

国際学部

FACULTY OF INTERNATIONAL STUDIES

国際学科

- グローバルスタディーズ専攻
- 国際文化専攻

心理学部

FACULTY OF PSYCHOLOGY

心理学科

- 心理学専攻
- 人工知能・認知科学専攻

社会学部

FACULTY OF SOCIOLOGY

社会学科

- 社会学専攻
- スポーツ文化学専攻

地域創造学部

FACULTY OF REGIONAL DEVELOPMENT STUDIES

地域創造学科

大学院 専門分野をより究めたい学生のために、経営・経済、心理学、現代社会文化の3研究科4専攻を設置しています。

- | | | |
|--------------------------|------------------------|-------------------------------------|
| 経営・経済研究科 | 心理学研究科 | 現代社会文化研究科 |
| ■ 経営・経済専攻
【博士前期・後期課程】 | ■ 心理学専攻
【博士前期・後期課程】 | ■ 現代社会学専攻【修士課程】
■ 国際教養学専攻【修士課程】* |
- *名称変更構想中

取得できる資格 (2025年4月現在)

- 中学校教諭一種免許状(英語、国語、社会)
 - 高等学校教諭一種免許状(英語、国語、地理歴史・公民・商業)
 - 学芸員
 - 社会教育主事(※卒業後、1年以上社会教育主事補を務めた後に取得)
 - 准学校心理士(※教員免許取得者に限る)
- ※学部・学科・専攻により取得できる資格が異なります。
※学部独自で取得できる資格もあります。
※詳細は大学のHP「入試ナビ」でご確認をお願いします。
その他、資格取得支援として、多彩な講座も用意しております。

CAREER SUPPORT

個別面談をはじめとしたきめ細かな対応や、志望する業界や分野に応じた多彩な就職支援講座を開講。3年次からは自己PR作成講座やグループディスカッション対策講座など、就職活動に直結する実践的な指導も実施します。

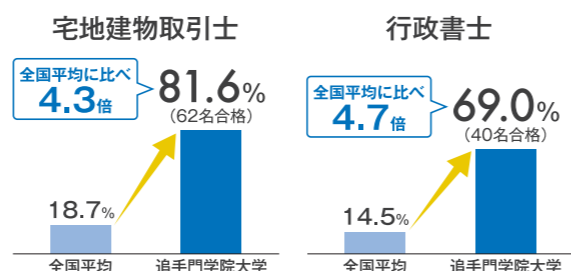
2025年3月 卒業生就職率 99.0%
※就職活動者数を分母とした場合

2025年3月 上場・大手企業内定率*1 59.3%
*1 従業員数500名以上 *2 就職希望者数1,768名

- | | | |
|----------|-----------|------------------|
| ■ 関西電力 | ■ テルモ | ■ Peach Aviation |
| ■ 神戸製鋼所 | ■ ニコン | ■ 大和証券 |
| ■ ソフトバンク | ■ 村田製作所 | ■ みずほ証券 |
| ■ 森永乳業 | ■ アクセンチュア | ■ りそな銀行 |
| ■ 帝人 | ■ スカイマーク | ■ 三菱UFJ銀行 |

- | | | |
|---------|-----------|---------|
| ■ 近畿財務局 | ■ 大阪地方裁判所 | ■ 大阪市役所 |
| ■ 大阪国税局 | ■ 兵庫県庁 | |
- ※2025年3月卒業

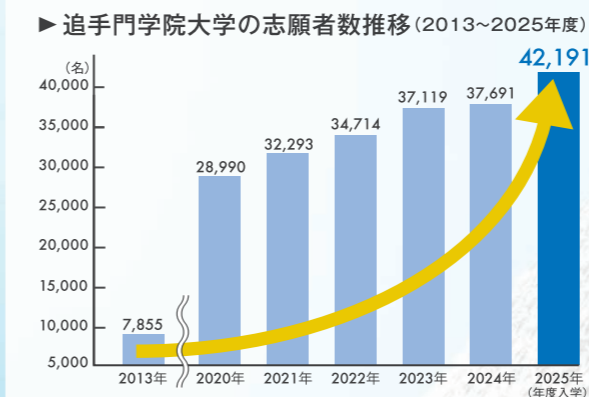
2025年度 難関国家資格合格率



進化を続ける追大でなりたいたい自己を実現する。

1 | 追大の志願者

13年連続で志願者数が増加



2 | 追大の教育力

文部科学省 大学改革推進等補助金
(デジタル活用教育高度化事業)

「デジタルを活用した大学・高専教育高度化プラン」に選定!

追大独自の学修スタイル・教育手法(OIDAI WIL Plus MATCH)を高度化する取組が文部科学省の補助事業に選定されるなど、教育改革を積極的に推進しています。

3 | 追大の改革

社会の変化に応じた改革を実施しています。

- 2021.4 ● 心理学部に人工知能・認知科学専攻
- 2022.4 ● 国際学部・文学部
- 2023.4 ● 法学部
- 2025.4 ● 理工学部 開設
- 2026.4 ● 文学部・国際学部カリキュラム刷新

文理を備えた総合大学へ



追手門学院大学
茨木総持寺キャンパス
〒567-8620 大阪府茨木市太田東芝町1-1



追手門学院大学
茨木安威キャンパス
〒567-8502 大阪府茨木市西安威2-1-15



追手門学院
中・高等学校
〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1-1



追手門学院
大手前中・高等学校
〒540-0008 大阪府中央区大手前1-3-20



追手門学院小学校
〒540-0008 大阪府中央区大手前1-3-20



幼保連携型認定こども園
追手門学院幼稚園
〒560-0084 大阪府豊中市新千里南町1-3-3

※2026年4月1日現在